取扱説明書

DuraVision® FDH3601

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書およびセットアップマニュアルをよくお 読みになり、正しくお使いください。

- ・コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセット アップマニュアルを参照してください。
- ・最新の取扱説明書は、当社のWebサイトからダウンロードできます。 http://www.eizo.co.jp



製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

- 1.本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾 を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありま したら、ご連絡ください。
- 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任 も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

モニターについて

この製品は、文書作成やマルチメディアコンテンツの閲覧など一般的な用途の他、航空管制の教育/開発用 途や、交通管制の監視システムなどに適しています。

この製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。 This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いた します。

この製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、約30分かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分 以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げて使用されることをお 勧めします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがありま す。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機 能を使用してください。

この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします (「クリーニングの仕方」(P.4)参照)。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合が ありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しな くなったときには、販売店またはEIZOサポートにお問い合わせください。

パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こす ことがありますので取り扱いにご注意ください。また、パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液 晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。(液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全 体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れが あります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露 が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ち ください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングの仕方

注意点

- アルコール、消毒薬などの薬品は、キャビネットやパネル面の光沢の変化、変色、色あせ、画質の劣化などにつ ながる恐れがあります。
- ・シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナは、キャビネットやパネル面をいためるため絶対に使用しないで ください。

参考

キャビネットやパネル面のクリーニングにはScreenCleaner(オプション品)をご利用いただくことをお勧めします。

キャビネットやパネル面の汚れは、やわらかい布に少量の水をしめらせてやさしくふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- ・ 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってください。

目次

表紙	1
モニター	について3
クリー	-ニングの仕方4
モニタ	- ーを快適にご使用いただくために4
目次	5
第1章	はじめに6
1 - 1.	特長6
1 - 2.	EIZO LCDユーティリティディスクについて6
1 - 3.	基本操作と機能一覧7
•	調整メニューの基本操作方法7
•	機能一覧8
第2章	画面を調整する9
2 - 1.	対応解像度9
2 - 2.	解像度を設定する9
•	モニターの設定9
•	コンピュータの設定9
2 - 3.	表示位置を設定する10
2 - 4.	カラー調整をする11
•	表示モード(カラーモード)を選択する 11
•	詳細な調整をする11
•	各モードの調整項目11
•	ブライトネス(明るさ)を調整する12
•	コントラストを調整する12
•	色温度を調整する
	カノマを調整する
	 巴合いを調至9る
	Eの~~で 前定 9 る
筆 2 音	モニターの設定をする 16

3 - 1.	モード選択の有効/無効を設定する16
3 - 2.	表示言語を設定する16
3 - 3.	調整メニューの表示を設定する16
•	調整メニューの位置を変更する16
3 - 4.	操作ボタンをロックする17
3 - 5.	DC5V出力の有効/無効を設定する17
3 - 6.	初期設定に戻す18

	カラー調整値をリセットする	18
	すべての設定内容をリセットする	18
第4章	省電力機能について	19
4 - 1.	パワーセーブの設定をする	19
4 - 2.	電源ランプの表示を設定する	19
4 - 3.	離席時に省電力モードの設定をする	20
第5章	こんなときは	21
5 - 1.	画面が表示されない場合	21
5 - 2.	画面に関する症状	22
5 - 3.	その他の症状	23
第6章	ご参考に	24
6 - 1.	アーム取付方法	24
6 - 2.	壁掛け金具取付方法	25
6 - 3.	複数のコンピュータを接続する	26
	入力信号を切り替える	26
	入力信号の切替方法を設定する	27
	入力信号の組み合わせを限定する	27
6 - 4.	USB(Universal Serial Bus)の活用について	28
	必要なシステム環境	28
	接続方法(USB機能のセットアップ方法)	28
6 - 5.	モニター情報を表示する	29
	信号情報を表示する	29
	モニター情報を表示する	29
6 - 6.	仕様	30
6 - 7.	用語集	33
付録		35
商標		35
ライセン	ンス	35
VCCI		36
その他	規格	36
中国Ro	HS	37

第1章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

- 36.4 型
- ・4K × 2K(4096 × 2160)の高解像度表示に対応
- LED バックライト液晶パネル搭載 有害物質である水銀を含有していません。
- 広視野角、高輝度な液晶パネルを採用 視野角:上下176°/左右176°、最大輝度:700cd/m²(typ.)
- 調光機能
 広範囲な輝度調整に対応(30cd/m²~700cd/m²(typ.))。
 また、バックライトの輝度をセンサーで検出し、周囲の温度や経時による輝度変化を補正します。
- ・輝度、色度の均一性を向上させるデジタルユニフォミティ補正回路(DUE)を搭載
- DisplayPort 対応(8bit または 10bit に対応、音声は非対応)
- ・フレーム同期モード対応周波数:23.8~30.5Hz、47.5~61Hz
- ・省電力機能
 この製品は省電力のための機能を搭載しています。
 - 主電源オフ時消費電力0W ACアダプタに主電源スイッチを装備。 モニターを使用しない時は、ACアダプタの主電源スイッチを切ることで、確実に電源供給が停止します。
 - EcoView Sense機能
 モニター正面のセンサーが人の動きを検知します。人がモニターから離れると、自動的に省電力モードに
 移行して画面を非表示にするため、消費電力の低減につながります。
 「4-3.離席時に省電力モードの設定をする」(P.20)参照
- ・ボタンガイドを搭載 フロントボタン操作時、画面にボタンガイドが表示されます。ボタンの内容が確認しやすく操作性が向上して います。
- ・電源ランプの輝度設定が可能
 画面表示時の電源ランプの輝度を8段階(オフ、1~7)で設定できます。
 「4-2.電源ランプの表示を設定する」(P.19)参照
- ・ 画面の可動範囲が広いスタンド「FlexStand 2」を採用
- 著作権保護技術 HDCP 対応(DisplayPort のみ)
- ・24時間連続使用で2年間の長期保証

1-2. EIZO LCDユーティリティディスクについて

この製品には「EIZO LCDユーティリティディスク」(CD-ROM)が付属しています。 ディスクにはモニターの取扱説明書(PDFファイル)が含まれています。

1-3. 基本操作と機能一覧

● 調整メニューの基本操作方法

1. 調整メニューの表示

1. ENTERを押し、調整メニューを表示します。



2. 調整/設定

1. ▲▼で、調整/設定したいメニューを選択し、ENTERを押します。

カラ	·	[User1]
- 🧖	■カラーモード	User1
	業ブライトネス	65 %
	□コントラスト	100%
й ЮС 123	■色温度	6500K
	🛎 詳細設定	\rangle
	■カラーリセット	

2. ▲▼で、調整/設定したい項目を選択し、ENTERを押します。

カラ	·	[User1]
2	■カラーモード		User1	
4	*ブライトネス		65%	
	■コントラスト		100%	
АВС 123	■ 色温度		6500K	
	📽 詳細設定	>		
	■カラーリセット			

3. **▲**▼で、調整/設定し、ENTERを押して確定します。

カラ		[User1]
2	■カラーモード		User1	
	* ブライトネス		65%	
	図コントラスト		100%	
ABC 123	■色温度		6500K	
	🔹 詳細設定	>		
	■カラーリセット			

3. 終了

1. RETURNを数回押すと、メニューを終了します。

.

● 機能一覧

調整メニューの調整および設定項目一覧表です。

メインメニュー	項目	参照先
カラー <i>(</i>	 カラーモード ブライトネス コントラスト 色温度 詳細設定 ガンマ 色合い ●自の濃さ デイン ひラーリセット 	「2-4.カラー調整をする」(P.11) 「カラー調整値をリセットする」(P.18)
スクリーン (1)	●表示位置	「2 - 3.表示位置を設定する」(P.10)
Power Manager	♪パワーセーブ ● EcoView Sense ▲電源ランプ	「4 - 1.パワーセーブの設定をする」(P.19) 「4 - 3.離席時に省電力モードの設定をする」 (P.20) 「4 - 2.電源ランプの表示を設定する」(P.19)
メニュー設定 「155	✓言語選択 ◆メニューポジション	「3 - 2.表示言語を設定する」(P.16) 「3 - 3.調整メニューの表示を設定する」 (P.16)
Ψ-ル	 ⇒入力切替 ⇒入力設定 ✓モード設定 ✓モード設定 ✓モニター情報 ✓オールリセット 	「入力信号の切替方法を設定する」(P.27) 「入力信号の組み合わせを限定する」(P.27) 「3 - 1.モード選択の有効/無効を設定する」 (P.16) 「6 - 5.モニター情報を表示する」(P.29)

※「カラー」で調整/設定できる機能はモードにより異なります(「2-4.カラー調整をする」(P.11)参照)。

第2章 画面を調整する

2-1. 対応解像度

この製品の対応解像度については、セットアップマニュアル「表示解像度について」を参照してください。

2-2. 解像度を設定する

モニターをコンピュータに接続したときに適切な解像度で表示されない場合、または解像度を変更した い場合は、次の手順で解像度を変更します。

● モニターの設定

設定方法

- 1. 心を押して、モニターの電源を切ります。
- SIGNAL を押しながら () を2秒以上押してモニターの電源を入れます。
 「オプション設定」メニューが表示されます。
- 3. 「オプション設定」より「解像度」を選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で「4096×2160」/「4096×2048」/「3840×2160」のいずれかを選択し、ENTERを 押します。
- 5. ▲または▼で「完了」を選択します。
- 6. ENTER を押します。 「オプション設定」メニューが閉じます。

● コンピュータの設定

Windows 8/Windows 7の場合

- 1. Windows 8の場合、スタート画面から「デスクトップ」のタイルをクリックして、デスクトップ を表示します。
- 2. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 3. 表示されるメニューから「画面の解像度」をクリックします。
- 4. 「画面の解像度」ダイアログボックスで、モニターを選択します。
- 5. 「解像度」をクリックして変更したい解像度を選択します。
- 6. 選択したら、「OK」ボタンをクリックします。
- 7. 確認のダイアログボックスが表示されるので、「変更を維持する」ボタンをクリックします。

Windows Vistaの場合

- 1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 2. 表示されるメニューから「個人設定」をクリックします。
- 3. 「個人設定」ウィンドウで「画面の設定」をクリックします。
- 4. 「画面の設定」ダイアログボックスで「モニタ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい 解像度を選択します。
- 5. 選択したら、「OK」ボタンをクリックします。
- 6. 確認のダイアログボックスが表示されるので、「はい」ボタンをクリックします。

Windows XPの場合

- 1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
- 2. 表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
- 3. 「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されるので、「設定」タブをクリックし、 「ディスプレイ」の「画面の解像度」で解像度を選択します。
- 4. 選択したら、「OK」ボタンをクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

Mac OS Xの場合

- 1. アップルメニューの「システム環境設定」をクリックします。
- 2. 「システム環境設定」ダイアログボックスが表示されるので、「ハードウェア」欄の「ディスプレイ」をクリックします。
- 3. 表示されたダイアログボックスで「ディスプレイ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更した い解像度を選択します。
- 4. 選択したらすぐに画面が変更されるので、適切な解像度に設定したらウィンドウを閉じます。

2-3. 表示位置を設定する

左右画面の画像表示位置を設定します。

設定	機能
セパレート	左右画面の画像を左右の画面中央に表示します。
中央	左右画面の画像をモニター画面の中央に表示します。





設定方法

- 1. 調整メニューの「スクリーン」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「スクリーン」で「表示位置」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で「セパレート」または「中央」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

2-4. カラー調整をする

● 表示モード(カラーモード)を選択する

モニターの用途に応じた表示モードに簡単に切り替えることができます。

モードの種類

モード	目的
User1~3	好みに応じた設定をおこなう際に選択します。
sRGB	sRGB対応の周辺機器と色を合わせる場合に適しています。
Text	文書作成や表計算などの文字表示に適しています。

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「カラーモード」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

● 詳細な調整をする

モードごとに独立したカラー調整の設定、保存ができます。

注意点

- ・製品内部の電気部品の動作が安定するのに、約30分かかりますので、モニターの調整は電源を入れて30分以 上経過してからおこなってください。
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

参考

•「%」、「K」表示は調整の目安としてご利用ください。

● 各モードの調整項目

モードの種類により、調整できる機能が異なります。 (調整/設定できない機能は選択できません。)

○:調整可 一:調整不可

アイコン	機能名	7	bラーモー	х́
7117		User1~3	sRGB	Text
	ブライトネス	0	0	0
0	コントラスト	0		0
	色温度	0	0	0
	ガンマ	0		0
:	色合い	0		0
-	色の濃さ	0	—	0
.	ゲイン	0	—	—
L)	カラーリセット	0	0	0

●ブライトネス(明るさ)を調整する

バックライト(液晶パネル背面の光源)の明るさを変化させて、画面の明るさを調整します。

設定範囲

0~100%

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「ブライトネス」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

・ブライトネスが0%でも画面が明るいと感じた場合はコントラスト調整をおこなってください。

●コントラストを調整する

ビデオ信号のレベルを変化させて、画面の明るさを調整します。

設定範囲

0~100%

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「コントラスト」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

- ・100%ですべての色階調を表示します。
- ・・画面の明るさは、初めに、階調特性を損なうことのないブライトネスで調整することをお勧めします。
- ・コントラスト調整は次のような場合に使用してください。
 ・ブライトネスが0%でも画面が明るいと感じたとき。(コントラストを100%以下に設定します。)

●色温度を調整する

色温度を調整します。

通常「白」または「黒」の色合いを数値的に表現するときに用いられるもので、K:Kelvin(ケルビン)という単位で表します。

炎の温度と同様に、画面は色温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。また、 色温度の設定値ごとにゲインのプリセット値が設定されています。

設定範囲

Native、6000K~15000K(100K単位)、User

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「色温度」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で設定します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

- ・「ゲイン」でさらに詳細な調整が可能です(「ゲインを調整する」(P.15)参照)。
- ・「Native」でパネル本来の色(ゲインの値はRGB各100%)になります。
- ・ゲインの値を変更すると、色温度は「User」になります。

● ガンマを調整する

ガンマ値を調整します。モニターは入力される信号によって明るさが変化しますが、この変化率は入 力信号と単純な比例関係にありません。そのため入力信号と明るさの関係が一定の関係になるよう制 御をおこなうことをガンマ補正といいます。

設定範囲

1.6~2.7、REC709

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「ガンマ」を選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で設定します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

・「REC709」を選択すると、ITU-RのREC709規格で定められたガンマを再現します。

● 色合いを調整する

色合いを調整します。

設定範囲

-100~100

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「色合い」を選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で設定します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

・この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

● 色の濃さを調整する

色の濃さを調整します。

設定範囲

-100~100

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「色の濃さ」を選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で設定します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

・この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

参考

・最小値(-100)で白黒の画面となります。

● ゲインを調整する

色を構成する赤、緑、青のそれぞれの明るさをゲインと呼びます。これを調整することで、「白」の 色調を変更することができます。

設定範囲

0~100%

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「詳細設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. 「ゲイン」を選択し、ENTERを押します。
- 4. 「Red」、「Green」、「Blue」の中から調整する色を選択し、ENTERを押します。
- 5. ▲または▼で設定します。
- 6. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

・この機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。

参考

・色温度の値に応じてゲインの値が変わります。

・ゲインの値を変更すると、色温度は「User」になります。

第3章 モニターの設定をする

3-1. モード選択の有効/無効を設定する

モードを選択するときに、設定したモードだけを選択することができます。

表示するモードが限定されている場合や、表示状態をむやみに変更したくない場合にご利用ください。

設定方法

- 1. 調整メニューの「ツール」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「ツール」で「モード設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で設定を変更するモードを選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で「オン」または「オフ」を選択します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

・すべてのモードを無効にすることはできません。1つ以上のモードを「オン」に設定してください。

3-2. 表示言語を設定する

調整メニューやメッセージの表示言語が選択できます。

選択できる言語

英語/ドイツ語/フランス語/スペイン語/イタリア語/スウェーデン語/日本語/中国語(簡体)/中国語 (繁体)

設定方法

- 1. 調整メニューの「メニュー設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「メニュー設定」で「言語選択」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で言語を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

3-3. 調整メニューの表示を設定する

● 調整メニューの位置を変更する

調整メニューの表示位置を移動できます。

設定方法

- 1. 調整メニューの「メニュー設定」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「メニュー設定」で「メニューポジション」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で位置を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

3-4. 操作ボタンをロックする

調整/設定した状態を変更できないようにします。

設定方法

- 1. 心を押して、モニターの電源を切ります。
- SIGNAL を押しながら () を2秒以上押してモニターの電源を入れます。
 「オプション設定」メニューが表示されます。
- 3. 「オプション設定」より「操作ロック」を選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で「オフ」/「メニュー」/「オール」のいずれかを選択し、ENTERを押します。

設定項目	ロックできるボタン
オフ (初期設定)	なし(すべてのボタンが有効)
メニュー	ENTER ボタン
オール	しボタンを除くすべてのボタン

- 5. ▲または▼で「完了」を選択します。
- 6. ENTER を押します。

「オプション設定」メニューが閉じます。

3-5. DC5V出力の有効/無効を設定する

DC5V出力の有効/無効を切り替えます。通常はオフでご使用ください。

設定方法

- 1. 心を押して、モニターの電源を切ります。
- SIGNAL を押しながら (少を2秒以上押してモニターの電源を入れます。 「オプション設定」メニューが表示されます。
- 3. 「オプション設定」より「DC5V Output」を選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で「オン」または「オフ」を選択し、ENTERを押します。
- 5. ▲または▼で「完了」を選択します。
- 6. ENTER を押します。

「オプション設定」メニューが閉じます。

3-6. 初期設定に戻す

リセットには、カラー調整のみを初期設定に戻すカラーリセットと、すべての設定内容を初期設定に戻 すオールリセットの2種類があります。

注意点

・リセット実行後は、リセット前の状態に戻すことはできません。

参考

・初期値については、「主な初期設定値」(P.31)を参照してください。

● カラー調整値をリセットする

現在選択しているモードのカラー調整値のみを初期設定に戻します。

設定方法

- 1. 調整メニューの「カラー」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「カラー」で「カラーリセット」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で「実行」を選択します。
- 4. ENTER を押します。

カラー調整値が初期設定になります。

● すべての設定内容をリセットする

すべての設定内容を初期設定に戻します(「オプション設定」メニューは除く)。

設定方法

- 1. 調整メニューの「ツール」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「ツール」で「オールリセット」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で「実行」を選択します。
- 4. ENTER を押します。

「オプション設定」メニューを除くすべての設定内容が初期設定になります。

第4章 省電力機能について

4-1. パワーセーブの設定をする

コンピュータの状態と連動してモニターを省電力モードにする/しないの切り替えができます。省電力 モードに移行すると画面を非表示にします。

注意点

- ・ACアダプタの主電源を切るか、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- ・モニターが省電力モードの場合、またモニターの電源ボタンで電源を切っても、USBアップストリームポートおよびUSBダウンストリームポートに接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。
- ・パワーセーブ移行の5秒前になると予告メッセージが表示されます。

設定方法

- 1. 調整メニューの「PowerManager」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「PowerManager」で「パワーセーブ」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で「オフ」または「高」/「低」のいずれかを選択します。

	設定	機能
高		バックライトを消します。最も省電力効果が高くなります。
低		バックライト最小点灯状態にします。次回、パワーセーブから復帰した後、動作が安定する までの時間を短くすることができます。

4. 設定が完了したら ENTER を押します。

省電力の流れ

DVI信号入力時

「DVI DMPM」に準拠しています。

DisplayPort信号入力時

「DisplayPort Standard V1.1a」に準拠しています。 コンピュータの設定に連動し5秒後に省電力モードに入ります。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	緑
省電力モード	省電力モード	橙

4-2. 電源ランプの表示を設定する

画面表示時の電源ランプ(緑)の輝度を設定することができます(初期設定では、電源ランプは電源を 入れたときに点灯し、4に設定されています)。

設定方法

- 1. 調整メニューの「PowerManager」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「PowerManager」で「電源ランプ」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で電源ランプの明るさを「オフ」または1~7の範囲から好みに応じて選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

4-3. 離席時に省電力モードの設定をする

EcoView Sense(エコビューセンス)を「レベル-1」~「レベル-4」に設定すると、モニター正面のセン サーが人の動きを検知します。人がモニターから離れると、モニターは自動的に省電力モードに移行 し、画面を非表示にして消費電力を低減します。再度人が近づくと、省電力モードから復帰して画面を 表示します。EcoView Senseの検知レベルは、ご使用の環境にあわせて変更することができます。

参考

・省電力モードへの移行時には、移行をお知らせするメッセージが表示されます。

設定方法

- 1. 調整メニューの「PowerManager」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「PowerManager」で「EcoView Sense」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で「オフ」または「レベル-1」/「レベル-2」/「レベル-3」/「レベル-4」(センサー の検知レベル)のいずれかを選択します。

検知レベル	検知範囲	詳細
レベル-1	90cm以下	検知範囲から離れると、省電力モードに移行します。検知範囲
		に静止物がある場合、人がいるものと判断します。離席してい
レベル-2	70cm以下	ないにもかかわらず省電力モードに移行することが多い場合、
		この設定に変更することをお勧めします。
レベル-3	自動設定(90cm以下)	人の動きに合わせて検知範囲を設定します。設定された範囲か
		ら離れると、省電力モードに移行します。検知範囲に静止物が
レベル-4	自動設定(70cm以下)	ある場合でも移行します。

4. 設定が完了したら ENTER を押します。

第5章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはEIZOサポートにご相談ください。

5-1. 画面が表示されない場合

症状	原因と対処方法			
 画面が表示されない 電源ランプが点灯しない 	 電源コードおよびアダプタ電源ケーブルは正しく接続されていますか。 ACアダプタの主電源を入れてください。 ひを押してください。 ACアダプタの主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。 			
 ・ 電源ランプが点灯:緑色 	 ・調整メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」、 「ゲイン」の各調整値を上げてみてください(「詳細な 調整をする」(P.11)参照)。 			
・ 電源ランプが点灯:橙色	 入力信号を切り替えてみてください(「入力信号を切り 替える」(P.26)参照)。 マウス、キーボードを操作してみてください。 コンピュータの電源は入っていますか。 EcoView Senseを「レベル-1」~「レベル-4」に設定している場合、省電力モードに移行している可能性があります。モニターに近づいてみてください。 			
• 電源ランプが点滅:橙色、緑色	 DisplayPort接続している機器に問題があります。問題を 解決し、モニターの電源を入れなおしてみてください。 詳細はDisplayPort接続している機器の取扱説明書を参照 してください。 			
2. 次のようなメッセージが表示される	この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく 入力されないときに表示されます。			
 信号が入力されていない場合の表示です。例: 入力信号無し シグナル1 DVI fH: 0.0 kHz fV: 0.0 Hz シグナル2 DP fH: 0.0 kHz fV: 0.0 Hz 入力信号を確認してください。 	 コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 コンピュータの電源は入っていますか。 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 入力信号を切り替えてみてください(「入力信号を切り替える」(P.26)参照)。 			

.

症状	原因と対処方法
 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。(範囲外の周波数はマゼンタで表示されます。) 	 コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、 垂直走査周波数になっていますか(セットアップマニュアル「表示解像度について」参照)。
例: 入力信号エラー シグナル1 DVI fD: 36.0MHz fH: 43.2kHz fV: 85.0Hz	 コンピュータを再起動してみてください。 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な 表示モードに変更してください。詳細はグラフィックス ボードの取扱説明書を参照してください。
 シグナル2 DP fD: 36.0MHz fH: 43.2kHz fV: 85.0Hz 入力信号を確認してください。 fD:ドットクロック fH:水平走査周波数 fV: 垂直走査周波数	

5-2. 画面に関する症状

症状	原因と対処方法
1. 画面が明るすぎる/暗すぎる	 ・調整メニューの「ブライトネス」、「コントラスト」を調整してください。(液晶モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、EIZOサポートにご相談ください。)
2. 文字がぼやけて見える	 コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂 直走査周波数になっていますか(セットアップマニュアル 「表示解像度について」参照)。
3. 残像が現れる	 この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することをできるだけ避けることをお勧めします。 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。
4. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは 点灯しないドットが残る	 これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
5. 画面上に干渉縞が見られる/パネルを押した跡 が消えない	 ・ 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。

.

5-3. その他の症状

症状	原因と対処方法			
1. 調整メニューが表示できない	• 操作ボタンのロックが機能していないか確認してみてくだ			
	さい(「3-4.操作ボタンをロックする」(P.17)参照)。			
2. (EcoView Sense使用時) 離席しても画面が消えない/モニターに近づい ても画面が表示されない	 モニターの設置環境を確認してください。次の環境では正しく動作しないことがあります。 センサーの正面に、光を反射するもの(鏡やガラス面など)がありませんか。 直射日光が当たる場所にモニターを設置していませんか。 モニターの周辺に赤外線を出す機器がありませんか。 センサーの前に障害物がありませんか。汚れがある場合は、 			
	柔らかい布で取り除いてください。 • モニターの正面に座っていますか。センサーから垂直に出 た赤外線によって人を検知します。			
3. USBケーブルで接続したモニターが認識され ない/モニターに接続しているUSB周辺機器が 動作しない	 ・ USBケーブルは正しく接続されていますか(「6-4. USB (Universal Serial Bus)の活用について」(P.28)参照)。 ・ 別のUSBポートに差し替えてみてください。別のポート で正しく動作した場合は、EIZOサポートにご相談ください (詳細はコンピュータの取扱説明書を参照してください)。 ・ コンピュータを再起動してみてください。 ・ 直接コンピュータと周辺機器を接続してみて、周辺機器が 正しく動作した場合は、お買い求めの販売店またはEIZO サポートにご相談ください。 ・ ご使用のコンピュータおよびOSがUSBに対応しているか ご確認ください(各機器のUSB対応については各メーカー にお問い合わせください)。 ・ Windowsをご使用の場合、コンピュータに搭載されてい るBIOSのUSBに関する設定をご確認ください)。 			
4. 使用中に電源が切れ、画面が表示されない。	 モニターおよびACアダプタは内部温度が極度に高温になると、自動的に電源が切れます。高温状態のままでは、再度電源スイッチを入れても1分後にまた電源が切れます。 設置場所や環境を変え、数分後にもう一度電源を入れてみてください。 通風孔がふさがっていませんか。 周囲に高温度のものが置かれていませんか。 設置場所や環境を変えても電源が入らない場合は、EIZOサポートに連絡してください。 モニターおよびACアダプタの通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所で使用しないでください。 			
5. ACアダプタのFAN動作音が気になる	 ACアダプタには、本体内の温度上昇を抑えるためにファンが内蔵されています。設置位置によっては動作音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。 設置位置やFAN通風孔の向きを変えてみてください。 			

第6章 ご参考に

6-1. アーム取付方法

モニターはスタンド部分を取り外すことによって、他社製アーム(または他社製スタンド)に取り付け ることが可能になります。

注意点

- ・取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- ・他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、次の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものを選択してください。
 -取付部のネジ穴間隔:200mm×200mm
 -許容質量:モニター本体の質量(スタンドなし)とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- ・取り付けには次のねじをご使用ください。
 -この製品に付属しているねじ(M6×16mm 4本)
- ・取り付けの際は、スタンド取付部のねじ穴は使用しないでください。
- ・アームまたはスタンドを使用する場合は、次の範囲(チルト角)で使用してください。 -上45°下45°
- ・ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- ・取り外したスタンドを昇降させないでください。モニター本体を取り付けていない状態でスタンドを昇降させる と、けがや故障の原因となります。
- ・モニターおよびアームまたはスタンドは重量があります。落としたりするとけがや故障の原因になります。
- ・縦置きに設置する場合は、モニター画面を時計回りに90°回転してください。設置方向を間違えないでください。

取付方法

- **1.** パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル 面を下に向けて置きます。
- 2.スタンド部分を取り外します。

別途ドライバを準備ください。ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているねじ4箇所を 取り外します。

3. モニターにアーム(またはスタンド)を取り付けます。

付属のねじを使って取り付けます。



6-2. 壁掛け金具取付方法

モニターおよびACアダプタは、壁掛け用金具に取り付けることが可能です。

注意点

- ・取り付けは、設置業者に依頼してください。
- ・壁掛け金具は別途準備してください。
- ・取り付けの際は、壁掛け金具の取扱説明書の指示に従ってください。
- ・取り付けには次のねじをご使用ください。
 -モニター:この製品に付属しているねじ(M6×16mm 4本)
 -ACアダプタ:裏面のねじ(3本)
- ・ACアダプタは、取付方法の記載に従って正しい設置方向で取り付けてください。
- ・ACアダプタ裏面のねじはACアダプタを設置後、必ず取り付けてください。
- ・ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- ・取り外したスタンドを昇降させないでください。モニター本体を取り付けていない状態でスタンドを昇降させると、けがや故障の原因となります。
- ・モニター、ACアダプタおよび壁掛け用金具は重量があります。落としたりするとけがや故障の原因になります。

取付方法

- **1.** パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル 面を下に向けて置きます。
- 2. スタンド部分を取り外します。

別途ドライバを準備ください。ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているねじ4箇所を 取り外します。

3. 壁掛け用金具を設置し、モニターを取り付けます。

付属のねじを使って取り付けます。

4. 壁掛け用金具にACアダプタを取り付けます。

ACアダプタ裏面のねじ3箇所を取り外します。



取り外したねじを使って、次の図の方向に取り付けます。設置方向を間違えないでください。





6-3. 複数のコンピュータを接続する

この製品は、複数のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例



● 入力信号を切り替える

SIGNAL を押すたびに入力信号の組み合わせが切り替わります。



画面右上に選択された入力ポート名が表示されます。



参考

・切り替えられる入力信号の組み合わせを限定することもできます。詳細は「入力信号の組み合わせを限定する」(P.27)を参照してください。

● 入力信号の切替方法を設定する

設定	機能
オート	コンピュータ信号が入力されているコネクタを自動的に判別して画面を表示します。 コンピュータの電源が切れたり、省電力モードに入ると自動的に、他の信号を表示しま す。
マニュアル	表示中のコンピュータの信号のみを検知します。操作ボタンの SIGNAL で表示させたい
	入力信号の組み合わせを選択してください。

設定方法

- 1. 調整メニューの「ツール」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「ツール」で「入力切替」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で「オート」または「マニュアル」を選択します。
- 4. 設定が完了したら ENTER を押します。

参考

・「オート」が選択されている場合は、すべてのコンピュータが省電力モードに入っている場合のみモニター の省電力機能が動作します。

● 入力信号の組み合わせを限定する

SIGNAL で切り替えられる入力信号の組み合わせを限定することができます。表示したい信号の組み 合わせを「オン」に設定することで、設定した入力信号の組み合わせのみ切り替わります。

設定方法

- 1. 調整メニューの「ツール」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「ツール」で「入力設定」を選択し、ENTERを押します。
- 3. ▲または▼で入力信号の組み合わせを選択し、ENTERを押します。
- 4. ▲または▼で「オン」または「オフ」を選択します。
- 5. 設定が完了したら ENTER を押します。

注意点

 ・すべての組み合わせを無効にすることはできません。1つ以上の入力信号の組み合わせを「オン」にしてくだ さい。

6-4. USB (Universal Serial Bus)の活用について

この製品はUSB規格に対応しているハブを搭載しています。USB対応のコンピュータまたは他のUSBハブ に接続することにより、この製品がUSBハブとして機能し、USBに対応している周辺機器と接続できま す。

● 必要なシステム環境

- 1. USBポートを搭載したコンピュータ、あるいはUSB対応のコンピュータに接続している他のUSBハ ブ
- 2. Windows 8/7/Vista/XP/2000またはMac OS 9.2.2およびMac OS X 10.2以降
- 3. EIZO USBケーブル (MD-C93)

注意点

- ・使用するコンピュータ、OSおよび周辺機器によっては動作しない場合があります。各機器のUSB対応については各メーカーにお問い合わせください。
- モニターが省電力モードの場合、またはモニターの電源ボタンのみで電源が切れている場合、USBアップストリームポートおよびUSBダウンストリームポートに接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。
- ・ACアダプタの主電源スイッチオフ時、USBポートに接続されている機器は動作しません。

● 接続方法(USB機能のセットアップ方法)

- 1. はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し、コンピュータを起動しておきます。
- USB対応のコンピュータ(あるいは他のUSBハブ)のUSBダウンストリームポートとモニターの USBアップストリームポートをUSBケーブルで接続します。 USBケーブルの接続により自動的にUSBのハブ機能がセットアップされます。
- 3. USB対応の周辺機器をモニターのUSBダウンストリームポートに接続します。



USBアップストリームポート

6-5. モニター情報を表示する

● 信号情報を表示する

現在表示している入力信号の情報を表示します。

設定方法

- 1. 調整メニューの「ツール」を選択し、ENTERを押します。
- 2. 「ツール」で「入力信号情報」を選択し、ENTERを押します。 「入力信号情報」が表示されます。

(例)

ツー	ル > 入力信号情報	
4	シグナル1 DVI	シグナル2 DP
2	1280 X 1024	1280 X 1024
2	fD: 108.0MHz	fD: 108.0MHz
	fH: 63.9kHz	fH: 63.9kHz
ABC 123	fV: 60.0Hz	fV: 60.0Hz
1		

● モニター情報を表示する

この製品に関する情報を表示します。

設定方法

- 1. 調整メニューの「ツール」を選択し、ENTERを押します。
- 「ツール」で「モニター情報」を選択し、ENTERを押します。
 「モニター情報」が表示されます。
 製品名、製造番号、ファームウェアバージョン、使用時間などを表示します。



注意点

・工場での検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

6-6. 仕様

海島パネル	サイズ	92cm (36.4) 型 カラーTFT				
	「「「八」	92011(30.4)至 カラ 111 アンチガレア				
	主而研由	34				
	衣 回 候 反 切 昭 布	J11 上 176° ト 下 176° (CP>10)				
	悦玎/円	122170 100 $(Cn \le 10)$				
	トットヒッナ 広気法由	0.1995111111				
	心合述度	羔→日→羔.約2011S 中間階調域:約8ms				
		〒10月目間時域・小50113 31~140kHz				
<u></u> 新一定直向波数		23.8~61Hz (ノンインター	レース)			
フレーム同期モー	ĸ	23.8~30.5Hz 47.5~61Hz				
		4096ドット×2160ライン				
ドットクロック(1	最大)	DVI: 310MHz				
		DisplayPort : 290MHz				
		約10億7374万色(DisplavP	ort 10bit、DVI 10bit入力時)			
表示サイズ(水平		817.15mm×430.92mm				
電源	<u></u> , λη	AC100V±10%、50/60Hz、	3.5A			
	出力	DC24.5V、12A				
	画面表示時	350W以下				
	省電力モード時	6.0W以下 (DVI 1系	統入力時、USB機器非接続時、			
		「入力切	替」:「マニュアル」設定時、DC5V出力非			
		接続時または「DC5V Output」:「オフ」時)				
	電源オフ時	6.0W以下 (USB機器非接続時、DC5V出力非接続時または				
		「DCSV Output」、「オフ」時)				
	AC パタノタ王電源オ フ時	000				
<u>ノ吋</u> 信号入力コネクタ		DVI-Dコネクタ×2				
		DisplayPort $\exists \hat{x} \neq y \neq x \neq x$	tandard V1.1a準拠、HDCP対応)			
ー デジタル信号(DV	//) 伝送方式	TMDS (Single Link/Dual Lin	nk)			
DC5V 出力		5.0V/1A×2				
プラグ&プレイ機能	עע	デジタル信号(DVI-D)入ナ	」時:VESA DDC 2B/EDID structure 1.3			
	-	デジタル信号(DisplayPort)入力時:VESA DisplayPort/EDID structure				
		1.4				
寸法(幅)×(高	本体	896mm×564.5~643mm×	373~323mm			
さ)×(奥行き)	本体(スタンドなし)	896mm×527mm×157mm	1			
	ACアダプタ	148mm×74mm×280mm				
質量	本体	約27.9kg				
	本体(スタンドなし)	約23.2kg				
	ACアダプタ	約3.0kg				
可動範囲	FlexStand2	チルト角度:	上25°下0°			
		スウィーベル角度:	右172°左172°			
		昇降:	123mm(チルト角度25°時)100mm(チ			
境境条件	温度	動作温度範囲:	本体: 0° C~35 [°] C			
			$AC = 50^{\circ}C$			
		制込のよび休任温度戦団・ 動作温度第回・	-20 C、200 C -20 C、200 D L (北社電小社会)			
		新正学校会報告:	2070 ~0070 N.H. (카丽路仏態) 1004~0004 D U (北結電小半能)			
		1期心のより体行 座反戦世・ 動作会に筋囲・	1070°~2070 N.H. (升h 阳路(从悠) 700 b D a a 1060 b D a			
	えい土	町FR八上戦団・ 絵送む トバクケクロな回・				
1		刪込わよい休仔丸圧軋囲・	2001170~10001170			

.

USB	規格	USB Specification Revision 2.0準拠
	ポート	アップストリーム×1、ダウンストリーム×2
	通信速度	480Mbps(ハイスピード)、12Mbps(フルスピード)、 1.5Mbps(ロースピード)
	供給電源	ダウンストリーム:最大500mA/1ポート

主な初期設定値

EcoView Sense	オフ
パワーセーブ	
入力切替	オート
表示位置	中央
DC5V Output [*]	オフ
解像度*	4096×2160
メニューポジション	中央
言語選択	日本語
入力設定*	すべてオン

※「オールリセット」(P.18参照)を実行しても初期設定値には戻りません。

モニター本体



ACアダプタ (PSA-064)





Þ

0

0

J

245 (9.6)

10 (0.39)

3-M4

24 (0.94)

6-7. 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:Kelvin(ケルビン)で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。 5000K:やや赤みがかった白色 6500K:昼光色と呼ばれる白色 9300K:やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させていま す。この機種の場合は横4096個、縦2160個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、 4096×2160の解像度であれば、画像は画面全体(1対1)に表示されます。

ガンマ

ー般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ 特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラス トが強くなります。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルタに光 を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の3原色であり、画面上に表示されるすべての色は 3色の組み合わせによって構成されます。3色のフィルタに通す光の強さ(量)をそれぞれ調整す ることによって、色調を変化させることができます。

DisplayPort

パソコンや音響、映像機器などをモニターに接続する次世代デジタルAVインターフェースです。1 本のケーブルで映像とともに音声も伝送できます。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレ クトに伝送できます。 伝送方式にTMDS、コネクタにDVIコネクタを採用しています。デジタル信号入力のみ対応のDVI-D コネクタと、デジタル/アナログ信号入力可能なDVI-Iコネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの省電力機能のことです。モニターのパワー状態についてはモニターオン(オペレーションモード)とアクティブオフ(省電力モード)が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。 DVIコネクタやHDMIコネクタなどを経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し 入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。 出力側と入力側の双方の機器がHDCP対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっ ています。

REC709

ITU-R(International Telecommunication Union-Radio communication Sector:国際電気通信連合の無線通信部門)が定義したデジタル放送(HDTV)の基準です。

sRGB (Standard RGB)

周辺機器間(モニター、プリンタ、デジタルカメラ、スキャナなど)の「色再現性、色空間」を統 ーする目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、 インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

付録

商標

VESAはVideo Electronics Standards Associationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows、Windows Vista、Windows Media、Xbox 360は米国Microsoft Corporationの米国およびその 他の国における登録商標です。

Apple、Mac、Macintosh、iMac、eMac、Mac OS、MacBook、PowerBook、ColorSync、QuickTime、 iBookはApple Inc.の登録商標です。

Adobe、Adobe AIR、Acrobat、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の 米国およびその他の国における登録商標です。

PowerPCはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。

PentiumはIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

AMD Athlon、AMD OpteronはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。

GRACoL、IDEAllianceはInternational Digital Enterprise Allianceの登録商標です。

ColorVision、ColorVision Spyder2はDataColor Holding AGの米国における登録商標です。

Spyder3はDataColor Holding AGの商標です。

Eye-One、ColorMunki、X-RiteはX-Rite Incorporatedの米国および/またはその他の国における登録商標 または商標です。

TouchWareは3M Touch Systems, Inc.の商標です。

NextWindowはNextWindow Ltd.の商標です。

RealPlayerはRealNetworks, Inc.の登録商標です。

NECは日本電気株式会社の登録商標です。PC-9801、PC-9821は日本電気株式会社の商標です。

プレイステーション、PlayStation、PSP、PS3は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

Japan Color、ジャパンカラーは社団法人日本印刷産業機械工業会および社団法人日本印刷学会の日本登録商標です。

JMPAカラーは社団法人日本雑誌協会の日本登録商標です。

ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing, LLCの米国およびその他の 国における登録商標または商標です。

EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiForce、RadiCS、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

C@T-one、FlexViewはEIZO株式会社の日本登録商標です。

ColorNavigator、EIZO EasyPIX、EcoView NET、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、 UniColor ProはEIZO株式会社の商標です。

その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

ライセンス

この製品上で表示される文字には、株式会社リコーが制作したビットマップフォント丸ゴシックボール ドを使用しています。

VCCI

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、 この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

また、製品の付属品(ケーブル含む)や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B



この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格 を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあ ります。

この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JISC61000-3-2に適合しております。

关于电子信息产品污染控制标识

.



本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」,适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项,在自制造日起算的年限内,不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

•有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
	(Pb)	(Hg)	(Cd)	(Cr (VI))	(PBB)	(PBDE)
印刷电路板	×	0	0	0	0	0
机箱	0	0	0	0	0	0
液晶显示器	×	0	0	0	0	0
其他	×	0	0	0	0	0
〇:表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。						
× : 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。 (企业可在此处,根据实际情況对上表中打"×"的技术原因进行进一步说明)						

